資料18

**市町村保健事業への支援強化**

～【重点】国民健康保険ヘルスアップ支援事業費～

令和２年度　当初予算額：1,740万５千円

**■目的**

健康づくり・医療費適正化に向け、市町村保健事業に対する支援を強化する。

※保健事業：特定健診・特定保健指導、健康相談など、被保険者に対する健康の保持増進を目的とした事業

**■背景**

**■内容**

・大阪府の市町村国保の健康指標は全国でも低位

特定健診受診率：42位　特定保健指導利用率：42位

・健康指標は府内市町村間でも大きな差

・平成30年度からの国保制度改革により、

都道府県が国保運営に中心的役割を担う

⇒国民健康保険ヘルスアップ支援事業を創設。

27.6ﾎﾟｲﾝﾄ差

**健康づくり・医療費適正化に向けて、**

**市町村国保のさらなる取組の強化が不可欠**

　　　　1位

2位

43位

42位

令和元年度

令和2年度

平成30年度

府内で横展開

**都道府県　国民健康保険ヘルスアップ支援事業の創設**

個別性のある市町村の課題に具体的に対応

効果的・効率的に事業を推進するためのツールを開発

『保健事業の対象者抽出ツール』

『地域差見える化支援ツール』

継続実施

(好事例の横展開)

データを活用した保健事業推進セミナー

対象：府内市町村、府保健所職員(2回)

健康指標や取組状況等に課題のある市町村に有識者を派遣し、地域診断や助言等の個別支援を実施

対象：5市

市町村保健事業への介入支援事業

5市町村で実施

5地域で実施

糖尿病性腎症重症化予防アドバイザー事業

技術的支援や、かかりつけ医との連携体制構築等に向け、専門医による市町村へのアドバイスを実施

対象：5地域(9市町村)

市町村

保健所に

提供

大阪府ヘルスアップ

支援推進会議

事業の評価・助言を行い、

効果的な実施を支援するための有識者会議を運営